

パッケージ型消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

用途	( )項		構造	A ・ B ・ C		
延べ面積	m <sup>2</sup>		階数	地上 階	地下 階	
機器	認定番号	号	製造者	設置個数		
試験項目			種別・容量等の内容		結果	
外 観 試 験	パッケージ	設備	_____			
		ユニット	構造・性能	_____		
			本体	_____		
			表示等	_____		
	貯蔵消火薬剤	種類	消火薬剤量	ℓ		
	消火薬剤貯蔵容器等	蓄圧式	貯蔵容器	_____		
			容器弁	_____		
			バルブ類	_____		
			指示圧力計	_____		
		加圧式	貯蔵容器	_____		
バルブ類			_____			
安全装置	_____					
加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器	_____			
		容器弁	_____			
		バルブ類	_____			
		圧力調整器	_____			
		配管	_____			
	加圧用ガス	種別	_____			
		ガス量	MPa			
起動装置	_____					

パッケージ型消火設備

②

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
外 観 試 験	ホース、 ホースリ ール等	ホ ー ス	m	
		ホ ー ス リ ー ル、ホ ー ス 架	——	
		ノ ズ ル、ノ ズ ル 開 閉 弁	——	
	電 源	常 用 電 源	V	
		非 常 電 源 (内蔵型のものに限る。)		
機 能 試 験	作 動 試 験	容 器 弁	——	
		指 示 圧 力 計	——	
		バ ル ブ 類	——	
		圧 力 調 整 器	——	
	非 常 電 源	電 源 自 動 切 替 機 能	——	
		端 子 電 圧 ・ 容 量	V AH	
総 合 試 験	総 合 作 動 試 験	ノ ズ ル 開 閉 弁	——	
		放 射 状 況	放射時間 秒	
		消 火 薬 剤 の 漏 れ	——	
備 考				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源(内蔵型以外のもの)が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。